

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 4月

平成27年4月1日の推計人口 1,374,337 人
世帯数 566,084 世帯

1 推計人口

平成27年4月1日現在の推計人口は、1,374,337人で、前月(1,381,714)に比べ7,377人の減少となった。

市部では増加がなく、長崎市(1,536)、佐世保市(1,418)、諫早市(659)、大村市(519)、五島市(418)、島原市(398)、南島原市(355)、雲仙市(347)、対馬市(303)、平戸市(209)、壱岐市(209)、西海市(150)、松浦市(102)の13市で減少した。

郡部においても増加がなく、新上五島町(218)、長与町(183)、時津町(113)、佐々町(84)、川棚町(57)、東彼杵町(42)、波佐見町(40)、小値賀町(17)の8町で減少した。

自然動態は、出生数938人、死亡数1,542人で604人の減少、社会動態は、転入者数11,326人(県内転入を含む)、転出者数18,099人(県内転出を含む)で、6,773人の減少となった。

2 世帯数

平成27年4月1日現在の世帯数は、566,084世帯で前月(566,811)に比べ727帯の減少となった。

(注)

異動人口推計 = H22国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】…2月

1人あたり現金給与総額 251,373円
対前月比 0.5%増加
対前年同月比 6.3%増加

1 賃金

2月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額251,373円で、前月に比べ0.5%増加し、前年同月に比べ6.3%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は245,078円で、前月に比べ0.5%減少し、前年同月に比べ3.9%増加した。

特別給与額は6,295円で、前年同月に比べ、5,781円増加した。

2 労働時間

2月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は153.2時間で、前月に比べ0.4%減少し、前年同月に比べ0.7%増加した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は140.3時間で前月に比べ0.2%減少し、前年同月と比べ0.3%増加した。

所定外労働時間数は12.9時間で、前月に比べ2.3%減少し、前年同月に比べ5.4%増加した。

3 雇用

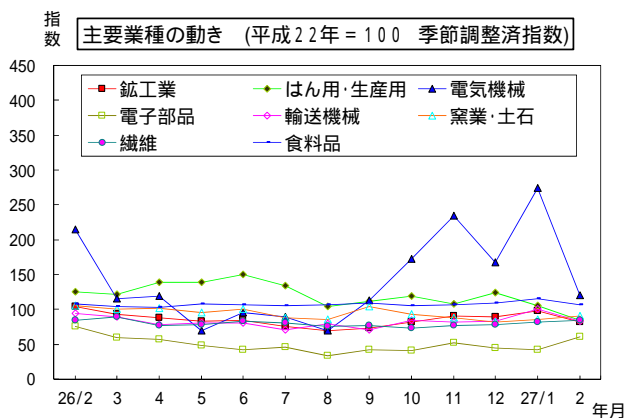
2月の常用労働者数は212,227人で、前月比は0.1%減少し、前年同月に比べ2.0%減少した。

【鉱工業生産指数】……………2月

平成27年2月の鉱工業生産指数

(平成22年=100)

区分	季節調整指数	前月比(%)	原指数	
			原指数	前年同月比(%)
長崎県	81.7	16.6	72.3	21.6
九州	103.5	3.9	97.7	0.8
全国	98.9	3.1	95.8	2.0



平成27年2月の鋁工業生産指数は、季節調整済指数が81.7で前月比は16.6%の減、原指数は72.3で、対前年同月比は21.6%の減となった。

業種別にみると、電子部品・デバイス工業、窯業・土石製品工業、繊維工業など4業種が上昇し、電気機械工業、はん用・生産用機械工業、輸送機械工業、食料品工業など9業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
電子部品・デバイス工業	44.2	19.8	半導体集積回路
窯業・土石製品工業	6.1	13.8	生コンクリート
繊維工業	2.9	0.6	織物製外衣

主な低下業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	低下に寄与した主な品目
電気機械工業	56.4	44.1	交流発電機
はん用・生産用機械工業	19.6	32.3	ボイラー
輸送機械工業	17.3	11.9	修繕船
食料品工業	8.2	1.9	水産練製品(すり身)

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率、前年同月比は原指数の対前年同月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 3月

総合指数(H22=100)	102.9
対前月比 (%)	0.3
対前年同月比 (%)	2.4

平成27年3月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成22年を100として、102.9である。

前月比は、0.3%の上昇で、上昇要因は「被服及び履物」の+3.2%、「交通・通信」の+0.8%、「教養娯楽」の+0.3%であり、主な下落要因は「家具・家事用品」の2.8%である。

前年同月比は、12月は+2.0%、平成27年1月は+2.1%、2月は+2.4%と推移した後、3月は2.4%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は102.6であり、前月比は0.3%の上昇、前年同月比は2.3%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

光熱・水道	+0.5%
被服及び履物	+3.2%
保健医療	+0.5%
交通・通信	+0.8%
教養娯楽	+0.3%

下落した費目

家具・家事用品	2.8%
---------	------

「食料」「住居」「教育」「諸雑費」は前月と同水準

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…… 3月

消費支出(一世帯当たり)	287,428円
前月比	256,109円(12.2%増)

平成27年3月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は287,428円で、前月比12.2%の増。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は90.2%であった。

主な支出内容	支出額(円)	前月比(%)
食料	69,552	9.7
住居	15,910	18.6
光熱・水道	30,746	1.1
交通・通信	41,379	0.3
教養娯楽	18,823	32.1

(注) この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず参考値として利用ください。